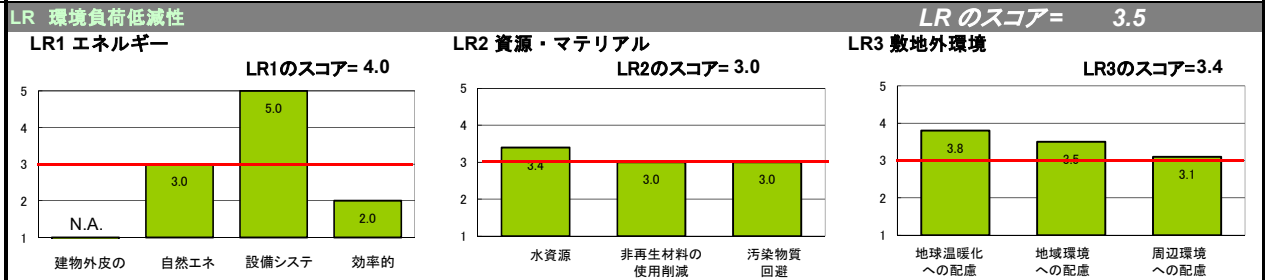
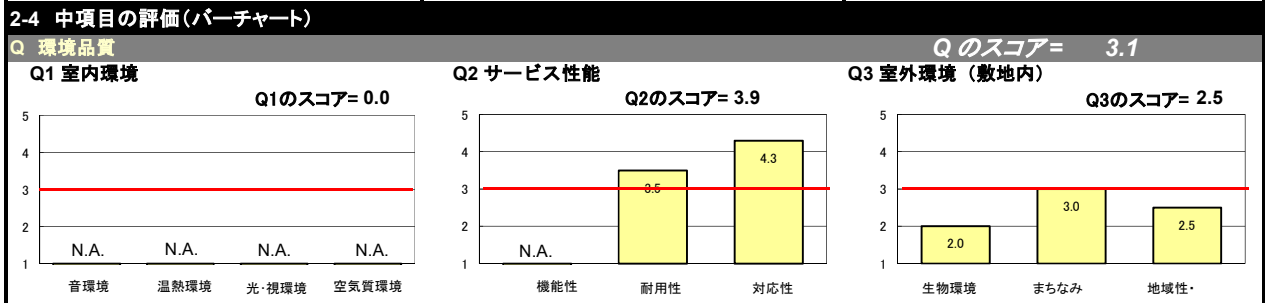
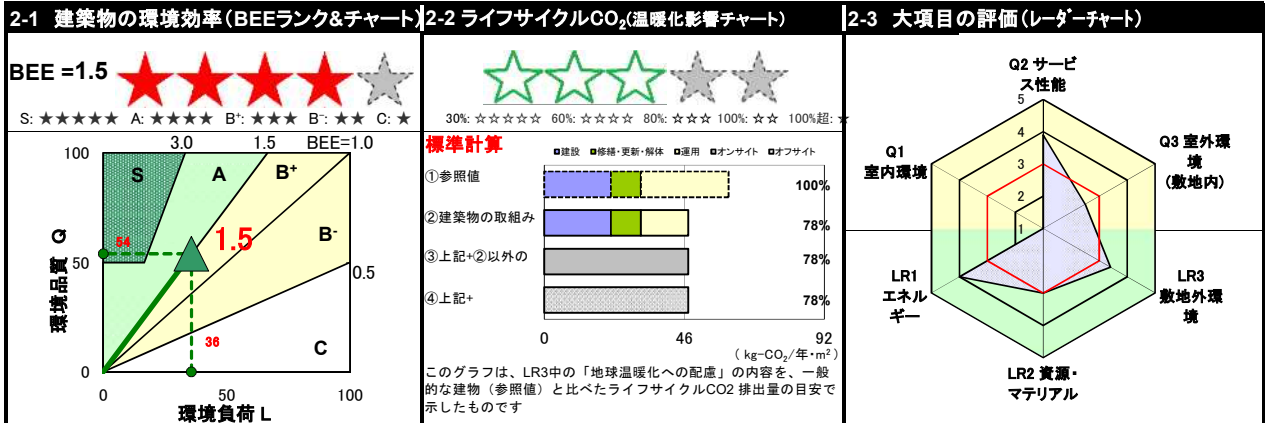


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)DPL平塚新築工事	階数	地上4F
建設地	神奈川県平塚市大神字苗353-4の一部外472筆	構造	RC造
用途地域	準工業地域、法第22条地域	平均居住人員	720 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	事務所,学校,工場,	評価の段階	竣工段階評価
竣工年	2022年7月 竣工	評価の実施日	2022年7月10日
敷地面積	54,246 m ²	作成者	株式会社熊谷組一級建築士事務所
建築面積	31,185 m ²	確認日	2022年7月10日
延床面積	121,199 m ²	確認者	株式会社熊谷組一級建築士事務所



3 設計上の配慮事項

総合	その他
環境配慮型の物流施設として、屋外の積極的な緑化・遊歩道の設置等、周囲への環境配慮を行なう他、太陽光発電設備の設置等省エネにも配慮している。	
Q1 室内環境	Q3 室外環境 (敷地内)
LR1 エネルギー	LR3 敷地外環境
LED照明を採用するなど、設備システムの高効率化に配慮している。	燃焼器具を採用せず、大気汚染の防止に配慮している。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される